



厚狭地域

- 宇部市
- 山陽小野田市
- 美祢市



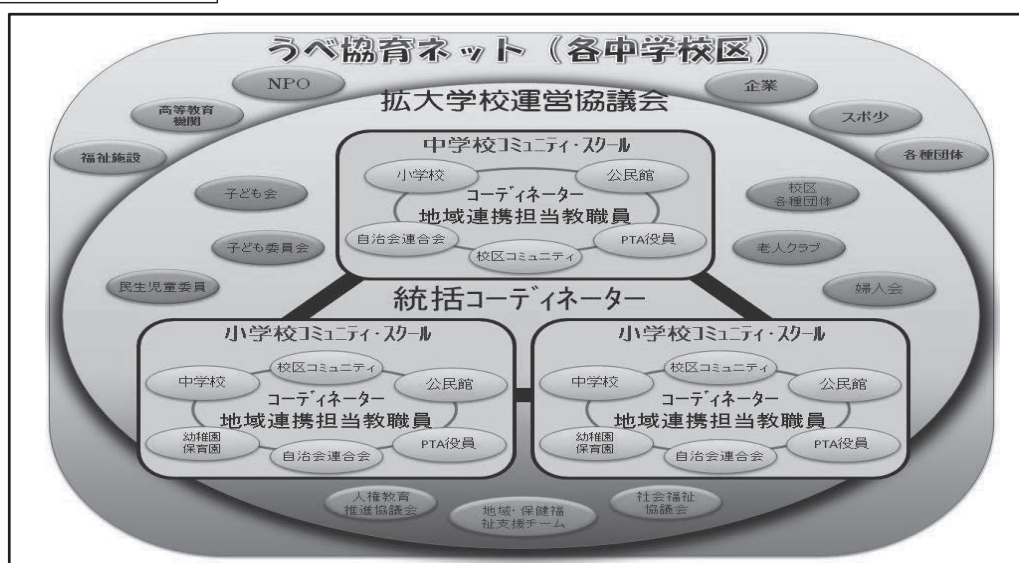
○宇部市における「やまぐち型地域連携教育」推進構想

人と人が支え合う地域社会の実現をめざして

① 基本方針

- 保護者と地域住民等が学校運営への適切な参画と連携の強化を図ることにより、地域とともにある信頼される学校づくりを推進する。
- 学校、家庭、地域が連携して、学校支援、家庭教育支援等の支援活動を効率的、組織的に推進するため、中学校区を単位とした住民参画による地域づくりと人づくりを推進する。

② 推進体制



③ 市教育委員会の具体的な取組等

■訪問支援

- ・ コミュニティ・スクールや地域協育ネットの活動の活性化を図るため、推進校を中心に各学校を訪問し、活動状況の把握や推進体制づくりを支援する。
- ・ 学校運営協議会や地域協育ネット協議会に参加し、その取組を支援する。

■成果の普及

- ・ 市コミュニティ・スクール推進協議会や市コミュニティ・スクール研修会を開催し、推進校の成果の共有や取組の改善に向けた協議を行い、各校の活動に生かす。
- ・ 通信「宇部のコミュニティ・スクール」を発行し、各学校等の取組を広く紹介する。

■研修の推進

- ・ 夏季セミナーや若手教員研修会等を実施し、教職員のコミュニティ・スクールに対する理解に資する。
- ・ ふれあいセンターの職員を対象とした研修会を実施し、学校と地域を結ぶ役割についての理解を深めるとともに、その活動を支援する意識を高める。

■関係団体・部局との連携

- ・ コミュニティ・スクールや地域協育ネットの取組を支援するため、市長部局やふれあいセンターとの連携を推進する。

○山陽小野田市における「やまぐち型地域連携教育」推進構想

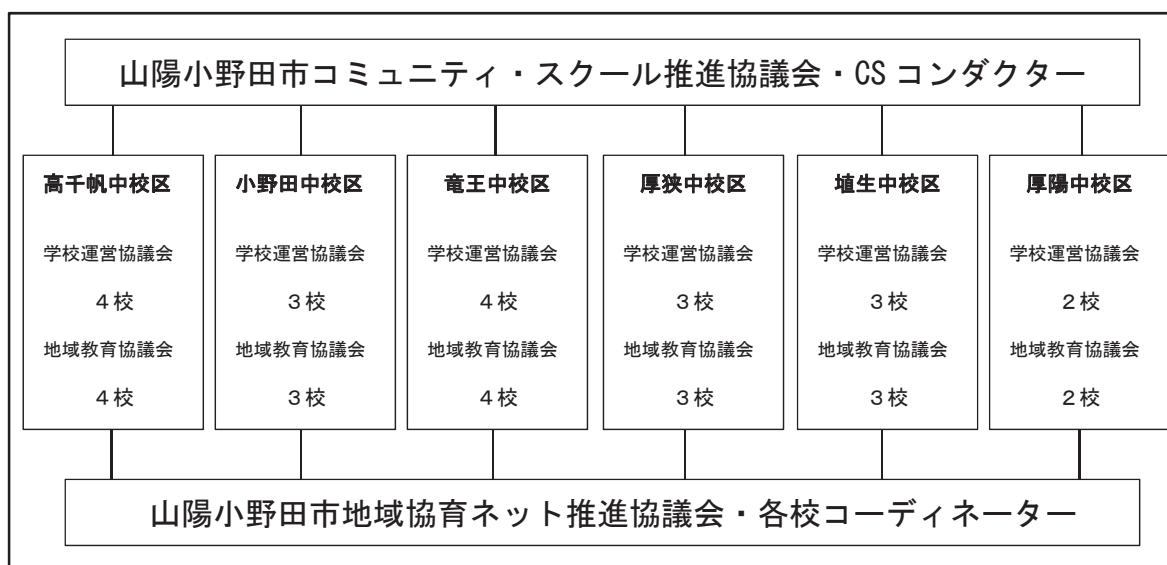
「地域力・学校力・家庭力向上プロジェクト」

～地域の子どもを学校と家庭と地域が一体となって育てる～

1 基本方針

学校教育活動への地域・保護者の参画、学校運営への地域・保護者の意見の反映、地域行事への児童・生徒の主体的参加等により、学校が地域づくりの核となる。

2 推進体制



3 市教育委員会の具体的な取組等

- (1) 学校訪問において、CSについての管理職・教職員への指導・助言を行う。
- (2) 各校の「学校運営協議会」「地域教育協議会」へ参加し、指導・助言を行う。
- (3) 「CSだより」により、各校の「学校運営協議会」「地域教育協議会」の内容、「ユニット型研修」の取組、「コミュニティ・ルーム」の状況、並びに特色ある取組や活動、各プロジェクト別部会の年間活動計画、内容の紹介をする。
- (4) 「ユニット型研修」や「コミュニティ・ルーム」活用の改善への指導・助言を行う。
- (5) 公民館長を学校支援地域本部事業の第2コーディネーターに位置づけ、公民館利用者や地域住民に対する参画要請を促し、学校支援のネットワーク化を図る。
- (6) 学力定着状況等の調査や学校評価等をもとにした熟議を行い、学校運営協議会で具体的な意見や取組を協議し、学力向上に向けた取組を一層強化するようシステム化を図る。
- (7) 各校が新たな感覚で今ある行事等の見直しを行うなど、教育活動や学校行事への地域住民の参加者や来校者を増やす指導・助言を行う。
- (8) 「CSアンケート」（保護者用・地域用）の集計及び考察。各学校におけるデータの経年比較・考察をする。

平成28年度 みね型地域連携教育推進事業

1. 趣旨

- ◎ コミュニティ・スクールが核となって各中学校区で地域のネットワークを形成し、学校、家庭、地域が連携・協働することにより、社会総がかりで小中9年間の子どもたちの学びや育ちを支援する。
- ◎ コミュニティ・スクールと「地域協育ネット」の取組みを一体的に推進し、充実させることにより、地域の教育力の向上・地域の活性化を図る。
- ◎ 「学校支援・学校運営・地域貢献」の三つの機能により、学校・家庭・地域の一体化を図る。

2. 事業の内容

(1) 「ひとが育つ」効果的かつ持続可能な小・中連携教育システムの構築

① 子どもの学びをつなぐ小中連携教育

「15歳時点で身に付けておきたい力」の育成に向けて、小・中学校の学習内容やそのつながりについて理解し、連携、協力して指導に当たる。

また、小・中で身に付けさせたい授業規律、家庭学習の習慣等を明確にし、指導の充実を図る。

② 地域カリキュラムの作成

地域で育てたい子ども像を共有し、小・中学校の各発達段階で身に付けたい力を明確にする。教育課程への位置づけ、内容とねらいの明確化、地域との連携体制等を整理し、地域の特色（伝統、文化、地質資源、人財）を活かした持続可能な地域カリキュラムの作成をめざす。

(2) 「ひとが輝く」知・徳・体の調和のとれた子どもを育てる教育の充実

① 「知」「徳」「体」3部会の接続

9年間を見通した支援体制を整備する。

② 小・中合同学校運営協議会の開催

モデル校区において、小・中合同学校運営協議会や研修会を開催し、中学校区におけるめざす子ども像（スローガン）、共通取組事項、共通評価項目を共有し、協働実践を行う。

③ 地域ネットワークの構築

「知（学力）」面において、学習ボランティアの人員確保とともに、校内研修への参加協力を得る機会の充実によって、多面的な視点での授業改善を図る。

④ 積極的な情報発信

積極的な情報発信を行い、コミュニティ・スクールについて地域の理解を深める。

(3) 「教育の美称」らしく、地域の声を活かす学校評価システムの構築

① 「学校評価アンケート」項目の整理

② 美称市コミュニティ・スクール推進協議会の開催

(4) その他

① コミュニティルーム、コミュニティスペース等の有効活用の工夫

ジオ学習に関する掲示コーナーを整備するなどコミュニティルーム、コミュニティスペース等の有効活用に向けての工夫を図る。

平成 28 年度「みね型地域連携教育推進事業」体系図



美祢市教育委員会

めざすもの

「人が育つ」効果的かつ持続可能な小・中連携教育システムの構築
 「ひとが輝く」知・徳・体の調和のとれた子どもを育てる教育の充実
 「教育の美祢」らしく、地域の声を活かす学校評価システムの構築

美祢市コミュニティ・スクール推進協議会（年3～5回）

地域総がかりで子どもの学びや育ちを支援する体制整備について協議・提案

提言

提言

美祢市コミュニティ・スクール研修会
 CSの充実・発展について研修

復伝・情報共有

助言・支援

CSコンダクター



助言・支援

助言・支援

H28 モデル中学校区

厚保中学校区

厚保地域
 小・中合同
 学校運営協議会

モデル校区
 連絡協議会
 （年3回）
 連絡・調整
 協議

美東中学校区

美東地域
 小・中合同
 学校運営協議会

情報提供
 事例共有

各中学校区での地域のネットワークを形成し、学校・家庭・地域の一体化を図る。

伊佐中学校区

伊佐小・中合同
 学校運営協議会

於福中学校区

於福小・中合同
 学校運営協議会

豊田前中学校区

豊田前小・中合同
 学校運営協議会

秋芳中学校区

各学校
 学校運営協議会

大嶺中学校区

各学校
 学校運営協議会

学校支援
 学校運営

地域貢献
 情報発信

家庭・地域

学校運営に係る取組

宇部市立岬小学校



学校運営協議会委員と教職員が「こんな岬っ子になってほしい（育てたい）」というテーマで熟議を行い、岬っ子の良さや課題について意見交換し、めざす子ども像についての思いを共有した。

宇部市立琴芝小学校



全校職員と学校運営協議会推進部会委員が、「絆」「心と体」「学び」「環境」の4部会に分かれて、熟議を重ねた。

宇部市立小野小学校



小野小学校・地域合同運動会に招待するためのコミスク通信を作成した。地域と一体となってこの運動会を盛り上げるために、子どもたちが地域の応援団となって、地域を応援することを告げた内容である。

宇部市立吉部小学校



卒業式に地域の方が、どなたでも参加できるように広く呼びかけ、全児童、教職員、保護者、地域の方々、みんなで卒業生を祝った。参加された地域の方にも大変喜んで頂いている。
(平成27年度の卒業式)

宇部市立川上中学校



地域の方々、保護者、学校運営協議会メンバーに給食を見学・試食していただき、給食のメニュー等に関して御意見をいただいた。

山陽小野田市立高泊小学校



校内研修の授業研究・研究協議をユニット型研修で開催した。学校運営協議会委員の方には授業参観と研究協議に参加していただき、感想などをいただいた。

山陽小野田市立小野田小学校



5月に学校運営協議会のプロジェクト部会で、今年度の活動内容について協議し、その話合いを基に、様々な取組を行った。

山陽小野田市立高千帆中学校



学校と地域の交流ステーションの設置に向けて、地域教育協議会と生徒会が協働して、空き校舎の整備を行った。地域や保護者、生徒からクリーンボランティアを募集し、夏休みから計画的に地道に取り組んでいる。

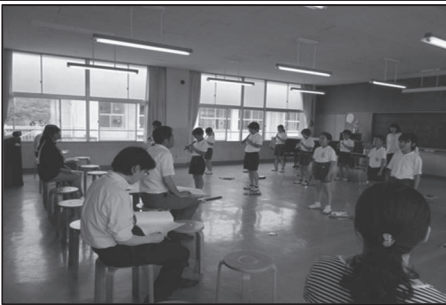
山陽小野田市立小野田中学校



全教職員と学校運営協議会の委員が、四つの人材育成ユニットを組織し、ユニット型研修を実施した。初回は、ユニットごとに研修主題に係る生徒の具体的な達成基準（姿）について熟議を行った。

学校運営に係る取組

美祢市立伊佐小学校



学校運営協議会委員を招き、ユニット型研修に取り組んだ。授業づくりについての建設的な意見を取り入れることができた。

美祢市立城原小学校



年間を通じて学校運営協議会委員は、授業や「あそびの達人」、全校音楽練習等の参観、ユニット型研修や防災訓練への参加を行い、学校の取組や課題に関する理解を深めている。

美祢市立重安小学校



「140周年重小フェスタ」を通して、どのような子どもを育てていくかについて、ワークショップ型研修を行った。学校運営協議会委員の方も多数参加され、学校や児童への熱い思いが語られた。

美祢市立麦川小学校



ユニット型の授業研究会では、回を重ねるごとに学校運営協議会委員の積極的な意見をいただくようになった。児童の目線や保護者の立場での貴重な意見を教員は授業改善に生かしている。

美祢市立赤郷小学校



学校運営協議会では、学校及び保護者の組織を再編し、それぞれの部会ごとに全員が膝をつき合わせて熱く協議を実施している。

美祢市立別府小学校



ユニット型研修を行い、地域の方も授業研究会に参加した。視点の違った意見をいただき、研修が深まった。

子どもの学びの場、大人の学びの場

宇部市教育委員会 山口CSコンダクター 今鶴 勇二



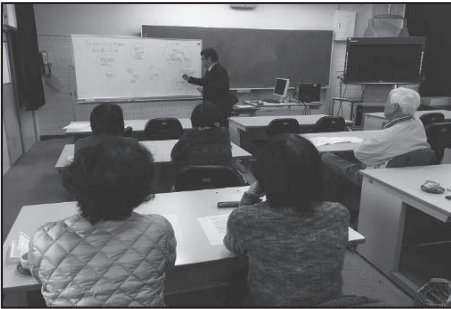
市内のある中学校では、教員が地域の生涯学習講座の講師となり、地域の皆さん方に理科実験を体験してもらいました。科学のおもしろさに目を見張る受講生。「理科の実験って何年ぶりだろう？」と中学生時代に思いを馳せます。

別の小学校では、地域の方が6年生と版画の学習に取り組みました。下絵を描き、彫刻等で彫り、刷りを丁寧に行っていきます。1日では終わりません。時に、子どもたちのアドバイスも受けます。「学校って、楽しいね。」という声が聞かれます。

学校を開放し地域に貢献したい、という取組が進められてきました。その中で交わされる地域の方の温かい言葉は、子どもにとって大きな励みです。

学校支援に係る取組

宇部市立恩田小学校



市教委特別支援教育推進室から指導主事を招聘し、学習支援ボランティアを対象とした「児童への接し方研修会」を開催した。

宇部市立岬小学校



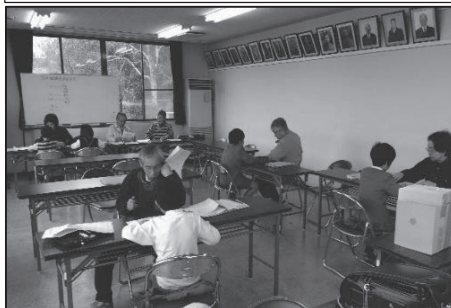
学生ボランティアの協力により、週4日、放課後学習教室を行っている。子どもたちは、学生ボランティアにわからないところを優しく教えていただきながら楽しく学習している。

宇部市立原小学校



3年の社会科でスーパーマーケットの見学に行く際、地域の方が、安全のために一緒に行き帰りの見守り活動をしてくださった。

宇部市立二俣瀬小学校



地域の学習支援の方に、月1回程度、一人ひとりの学習の様子をみていただいている。学力だけでなく、コミュニケーションの向上にもつながっている。

宇部市立黒石小学校



生活科、総合的な学習の時間を中心に、国語科や家庭科などの教科で、地域の方々から専門的な内容を教えていただいた。

宇部市立船木小学校



毎月1回土曜日に、地域の方に勉強を見ていただいている。特に、苦手なところを中心にプリントで学習している。

宇部市立常盤中学校



定期テスト前の3日間、地域のふれあいセンターで学校運営協議会メンバーやボランティアによる「放課後学習会」を開催している。

宇部市立上宇部中学校



地域の方々による学習支援の企画として「夢たまご塾」を開設した。放課後や長期休業中に行う補充学習だけでなく、3年生の面接指導も行った。

宇部市立楠中学校



家庭科の調理実習の際、地元の漁協に新鮮な魚を届けていただくとともに、地域の食生活改善推進員の方に、魚の料理の仕方について指導していただいた。

学校支援に係る取組

山陽小野田市立赤崎小学校



家庭科の学習に、地域の方々に来ていただいた。初心者の5年生にマンツーマンで、玉結びや玉どめ、縫い方等丁寧に指導をしていただいた。

山陽小野田市立厚狭小学校



秋の集会では、全校児童が厚狭の歴史や文化にふれて、縦割り班で町クイズを解きながらウォークラリーをした。地区の町づくりを進める地域の方々にも協力していただき、厚狭の町の魅力を再発見することができた。

山陽小野田市立出合小学校



パンジーの苗植えを地域の方と一緒にやった。これらのパンジーは、地域のお年寄りや公民館等にプレゼントをする予定である。

美祢市立大嶺小学校



全校児童が地域や保護者の支援員 25 名（公募）と一緒に桜山遠足を楽しんだ。好天に恵まれ、いろいろな話を交わしながら活動を終えた。支援員には子どもたちの体調管理や、交差点での安全確認などのサポートをしていただいた。

美祢市立秋吉小学校



4年生以上が、毎週の総合的な時間を活用し、本校伝統の草炎太鼓に取り組んでいる。指導は、地域の和太鼓グループの方々にしていただいている。

美祢市立大嶺中学校



コミュニティ・スクールの委員や保護者、地域の方が、生徒とともに学校中を生け花でいっぱいにしてくださった。

コミュニティ・スクール目標の一つは、「地域への信頼回復」です。

山陽小野田市教育委員会 山口CSコンダクター 松浦 美彦



本市全小・中学校のコミュニティ・スクールは、これまでの地域協育ネットの活動を基盤にして大きな成果を上げています。

各校で学校や地域の課題を共有し、教職員・保護者・地域住民が共に連携・協働する意識や活動が増えています。私はコミュニティ・スクールの目標の一つを「地域への信頼回復」と捉えています。ユニット型研修や各行事に参加された地域の方々が実際に目の当たりにされた各校の教育活動の取組を、是非各地区でアピールしていただき、さらに地域の方々の来校者数が増えてほしいと思います。そして、これからは各中学校区での小中連携活動が地域と共に充実していけるように、より一層支援していきたいと思ひます。

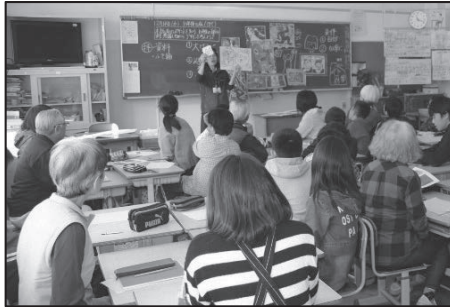
地域貢献に係る取組

宇部市立西岐波小学校



読み聞かせボランティアに協力していただき、地域の幼児、児童を対象として、夏休みに図書館開放を行った。

宇部市立上宇部小学校



地域の方々に学習者として授業に参加していただく「学ぼーよ」という取組を推進している。12月から1月の期間には、6年生の版画の学習において、構想・下絵・彫り・刷りの全ての工程を児童と一緒に取り組んでいた。

宇部市立鶴ノ島小学校



4・5年生が校区にある介護施設、デイサービスをそれぞれ訪問し、利用者の方々と交流を深めた。中には涙を流して喜んでくださる方もおられた。

宇部市立藤山小学校



『よさこいクラブ』は、地域の要請に応えながら、お祭りなどの地域行事だけでなく施設への訪問も行った。たくさんの温かな拍手と応援をいただき、児童も生き生きと活動していた。

宇部市立万倉小学校



学校運営協議会主催の万倉カフェを開催し、子どもたちと地域の方が給食を食べながら、ふれあう場となった。

宇部市立東岐波中学校



地域の担い手として、波雁ヶ浜松林保全活動を5月、12月の2回、生徒と地域の方が一緒に行った。

宇部市立桃山中学校



昨年度誕生したマスコットキャラクター「Happy Peach太郎」は、幟旗やクリアファイル（写真左）になり、地域の行事等で生徒と共に活躍している。宇部市のふれあい運動広報誌でも最優秀賞を受賞した。

宇部市立藤山中学校



地域のお祭りに中学生のボランティアの要請があり、協力した。地域の行事に積極的に参加する生徒が増えている。

宇部市立厚東川中学校



「夢KAWAボ」（地域と連携して行うボランティア活動）として、いろいろな地域行事へ生徒が自主的に参加した。（写真は、校区防災訓練の炊き出しボランティア）

地域貢献に係る取組

山陽小野田市立高千帆小学校



自由参観日に地域の方を対象とした授業を行った。新しく導入されたタブレットパソコンを使って絵手紙作りに挑戦していただいた。タッチペンを使って画面を直接操作するので初めての人でも上手に描くことができた。

山陽小野田市立須恵小学校



敬老大会で、地域の活性化のために今年創作された「つなぎ歌（よさこい踊り）」を子どもたちが披露した。「つなぎ歌」は地域の祭りや盆踊りなどでも踊られ、子どもたちの踊りにお年寄りも大変喜ばれていた。

山陽小野田市立津布田小学校



昔の遊びを地域の方と一緒に行った後、地域の方を招いての地域感謝祭を開催した。

山陽小野田市立厚狭中学校



中学校区内にある厚狭、出合地区敬老会に参加し、吹奏楽部の演奏や交流会を行った。

山陽小野田市立厚陽中学校



山陽小野田市全域に配布するマリーゴールドとサルビアを、地域のお年寄りと協力し、種から苗まで育て、市内各所への発送を手伝った。

山陽小野田市立赤崎小学校、
竜王中学校松原分校



地域の老人ホームとの交流を年2回実施している。訪問して歌や演奏を披露するなど、ふれあい活動を行っている。

美祢市立東厚小学校



校区内を通る通行量の多い国道で、地域の方や警察の方と一緒に、ドライバーに安全運転を呼びかけ、手作りのしおりを配布した。

美祢市立厚保小学校



3年生から6年生までが、老人ホームを訪問し、お年寄りの方々とふれあい交流を行った。

美祢市立於福小学校



地域主催の行事「フラワープロジェクト」に協力した。道の駅おふくで、ソーランを踊ったり、子どもジオガイドで美祢の魅力を伝えたりした。

地域貢献に係る取組

美祢市立綾木小学校



地域の神社「綾木八幡宮」で行われる「綾木祭り」において、児童全員での「ふれあい太鼓」を披露した。

美祢市立淳美小学校



ふるさとの祭りで6年生が神楽を奉納し、地域の伝統文化を受け継ぐ活動を行った。

美祢市立嘉万小学校



毎年、嘉万小校区3地域（青景・嘉万・八代）で、マーチングバンドの演奏を地域の方に披露し、喜ばれている。

美祢市立厚保中学校



生徒会が中心となって地域の夏祭りでよさこいソーランを踊り、お祭りを盛り上げた。

美祢市立於福中学校



於福駅周辺に花（コスモス）を咲かせ、地域の活性化をめざすプロジェクトに発足から生徒が関わり、周辺の景観美化や地域づくりに参加している。「第1回コスモフェス in おふく」では、笑顔アテンダントとして仮装してお客様を駅で迎えた。

美祢市立秋芳中学校



毎月2回、生徒会役員が登校時間に地域住民への挨拶運動を行った。通勤途中の車両からも笑顔で応えてくれる方が増えた。

縁を大切に

美祢市教育委員会 山口CSコンダクター 上野 規子



地域の大切な子どもたちの将来は、家族という血縁だけでなく、地域のつながりである地縁、そして、コミュニティ・スクールに関わる全ての人がお互いを大切に思う互縁で成り立っていると感じています。

美祢市では、右の合い言葉でこれからも持続性のある「みね型地域連携教育」を進め、地域を誇りに思い、地域を愛する子どもたちの成長を見守っていきます。

コ 子どもの将来を見据えながら
ミ みんなの知恵と汗を出し合い
ス すぐに結果は出なくても
ク 暮らす地域のよさを感じて

学校(園)が連携した取組や地域ぐるみの取組

宇部市立東岐波小学校、
東岐波中学校



夏休みの4日間、学校運営協議会主催で東岐波小中合同自主学習会を開催した。学習支援ボランティアとして保護者・高校生が協力し、児童生徒のべ約100人が参加した。

宇部市立西岐波小学校、
常盤小学校、西岐波中学校



「熟議」で中学校区(幼保・小中)の子どもたちの課題点や問題点を三つのキーワード(「情報」「つながり・関わり」「規範意識」)から考えた。

宇部市立見初小学校、
神原小学校、神原中学校



神原中学校区小中合同学校運営協議会で、神原中学校区の「めざす子ども像」について話し合った。約70名が参加して、活発な意見交換を行った。今回出された意見を基に、具体的な手立てや取組を考えていくことになった。

宇部市立桃山中学校、
新川小学校、小羽山小学校



中学1年生が「桃中ハッピー桃太郎学習会応援隊」として新川小、小羽山小の夏休みの学習会に参加した。リトルティーチャーとして児童の学習サポートをした。

宇部市立西宇部小学校、
厚南中学校



小中連携の一環として、厚南中美術部員を講師に迎え、小学生の絵画教室を実施した。小学生は、中学生に優しく教えてもらい、自分の思いをのびのびと表現した。

宇部市立川上小学校、
川上中学校



平成28年度より年2回、小中合同学校運営協議会を開催し、3部会に分かれて協議し、PDCAサイクルで取り組んでいる。

宇部市立黒石小学校、
原小学校、黒石中学校



原小学校・黒石小学校・黒石中学校教職員及び三校学校運営協議会委員での合同熟議で、「三校共通のチャレンジ目標について育てたい子ども像」を共通理解した。

宇部市立厚東小学校、
厚東川中学校



世界8ヶ国から来たゲストを含め、約200人が参加し、「世界サマースクール in 厚東」が開かれた。中学生が運営を手伝う中、小学生が、参加した方々といろいろなゲームや竹を使った活動(そうめん流しや竹トンボ、竹でっぽう作り)でふれ合った。

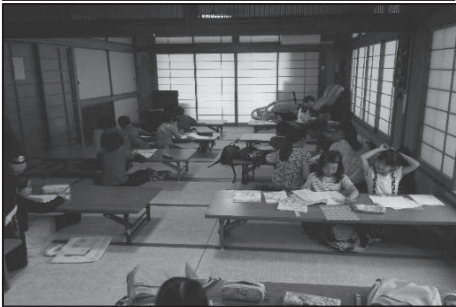
宇部市立神原小学校



学校・家庭・地域が連携・協力し、神原運動塾を毎月第3土曜日に開いて、児童の体力向上を図った。

学校(園)が連携した取組や地域ぐるみの取組

宇部市立常盤小学校



児童の学習機会の創造を目的とし、地域の大人の見守りのもと、毎週土曜日にふれあいセンターを会場として『ときわつ子寺子屋』を開催している。

宇部市立小羽山小学校



「地域と共に取り組む防災活動」として、地震を想定した避難訓練と緊急時児童引き渡し訓練、地域の防災訓練を合同で実施した。避難所になった体育館では、小学生が地域の方に非常用飲料水を配布するなどをした。

山陽小野田市立赤崎小学校、
本山小学校、竜王中学校



竜王中学校区内の3校で、合同津波避難訓練及び児童・生徒引き渡し訓練を行った。りゅうみんネット関係者や、市防災士協会の地域の方々にも協力していただいた。

山陽小野田市立厚陽小学校、
厚陽中学校



地域教育協議会では、学力向上・社会力育成・気力体力向上の三つの部会に分かれ、地域の方と教職員とで、一年間を通して「こんなことを支援してほしい」「こんなことをしてほしいか」などの意見交換(熟議)を行った。

山陽小野田市立埴生小学校、
埴生中学校



埴生夢花火の翌日、埴生商工会議所青年部、埴生小・中、地域の方々と一緒に会場のゴミ拾いを行った。

山陽小野田市立有帆小学校



有帆公民館や児童館、本校の門松づくりを地域の方と共に、本校の6年生が行った。恒例行事ではあるが、立派な門松ができあがり、児童は、感動していた。

山陽小野田市立高泊小学校



校区内の防災訓練には児童も多数参加し、保護者や地域のみなさんと一緒に防災について学ぶことができた。

山陽小野田市立本山小学校



中学生が、母校の小学生と一緒に地域の公園や海岸を清掃する『りゅうみんネットクリーン大作戦』を実施した。

美祢市立伊佐小学校、伊佐中学校



学校運営協議会委員及び伊佐小・中の教職員、保護者が集い、3部会に分かれて分科会を行った。「学びチーム」では、小・中9年間の学びを、学校や家庭、地域で、具体的にどう取り組むか、検討・協議した。

学校(園)が連携した取組や地域ぐるみの取組

美祢市立川東小学校、東厚小学校、厚保小学校、厚保中学校



厚保地区小中合同研修会を実施し、厚保4校の教職員、学校運営協議会の委員と一緒に、学びづくり・心の健康づくり・体づくりの三つの部会に分かれて厚保地区の取組について話し合った。

美祢市立於福小学校、於福中学校



「於福で育てたい子ども」をテーマに小・中学校全教職員と地域の方で、3部会に分かれて熟議を行った。

美祢市立豊田前小学校、豊田前中学校



昨年度から地域の方の支援のもと、小中合同の運動会を実施している。今年は宇部総合支援学校美祢分教室の児童生徒も参加し、盛り上がった。

美祢市立赤郷小学校、大田小学校、綾木小学校、淳美小学校、美東中学校



「美東地域拡大運営協議会」では、全学校運営協議会委員、全教職員が集まって、めざす子ども像に迫るために美東地域全体でできることを考えた。

美祢市立大田小学校、赤郷小学校、美東中学校



美東中学校の教員(体育科・音楽科)に依頼をして、5・6年生児童を対象とした陸上競技・合唱・合奏の出前授業を実施した。

美祢市立別府小学校、別府保育園



地域全体と別府保育園との共催による秋季大運動会を実施し、多くの地域の方が参加する地域ぐるみの大運動会になった。

子どもたちの生きる力を育む人を繋ぎたい

小野田小学校 地域コーディネーター 竹田 佳枝



地域協育ネットが導入されて早いもので6年の歳月が経とうとしています。初めは全く先の見通しもないまま、一人二人と地域の方に声をかけながら学校の要望にお応えする形で自ら支援活動に入りました。気づけば、100人を超えるサポーターさんが子どもたちのために力を発揮してくださっています。ネットワークの広がりにはコミュニティ・スクールの導入によってさらにパワーを増しつつあります。地域協育ネットの揺るがない土台の上に子育てサロンが誕生したからです。保護者を巻き込んで子育て支援の機能も含むネットワークづくりを進めています。学校が地域の中核をなす日が来ることを信じて楽しみながら夢に向かってたくさんの仲間と共に進みたいと思います。

